

は じ め に

本市は、環境基本条例に基づく環境基本計画を1994年に全国に先駆けて策定しました。時代の変化に応じて変遷する環境問題に対応するため、これまで3度の改定を行い、総合的かつ計画的に環境行政を推進してきました。現行の計画では、「豊かな未来を創造する地球環境都市かわさきへ」をめざすべき環境像に掲げ、取組を推進しております。



本市は、全国的に人口が減少に転じる中でも、利便性の高い生活都市として人口が引き続き増加し、成長を続けている「元気なまち」です。

こうした中、市民の皆様、事業者の皆様とごみの減量化・資源化の取組を進めてきたことにより、本市の1人1日当たりのごみの排出量が2017年度から3年連続で政令指定都市の中で最少となりました。

一方、令和元年東日本台風では、本市にも甚大な被害がもたらされ、まさに、地球環境は危機的な状況が進んでいることを実感しております。

世界的に気候変動への対応が加速する中、本市におきましても、2050年の脱炭素社会の実現を目指す「かわさきカーボンゼロチャレンジ2050」に基づき取組を推進しておりますが、今後は、本戦略を踏まえて改定する「地球温暖化対策推進基本計画」に基づき、脱炭素化に向けた具体的な取組を力強く進めていきたいと存じます。

この環境基本計画年次報告書は、環境基本計画の進行管理のため、2020年度における本市の環境の現状と施策の実施状況を取りまとめたものであり、今後の施策推進に活用してまいります。

本書を御覧いただきまして、本市の環境の現状を御理解いただくとともに、本市の環境施策に対し、市民の皆様から御意見・御要望をいただければ幸いに存じます。

2022年1月

川崎市長

福田 紀彦